

## 6. 河川の流況と水質

### 6.1 河川の流況

杉田地点では、表 6.6.1 に示すように低水流量及び渇水流量は 11.94 m<sup>3</sup>/s、および 7.54 m<sup>3</sup>/s となっている。物部川では河口から 8.0km 地点に設置されている統合堰及び 10.5km 地点の合同堰よりかんがい用水が取水されるため、下流の深淵地点では、渇水流量が少ないという特徴がある。

このため、深淵地点の昭和 36 年からの流況経年変化を見ると杉田地点と比べて、渇水流量が恒常的に少ない。

表 6.1 主要地点の平均流況表

地点名		流域面積 (km <sup>2</sup> )	年	豊水 (m <sup>3</sup> /s)	平水 (m <sup>3</sup> /s)	低水 (m <sup>3</sup> /s)	渇水 (m <sup>3</sup> /s)	年平均 (m <sup>3</sup> /s)
物部川	杉田	445.1	S37～ H16	35.62	20.29	11.94	7.54	37.99
	深淵	468.3	S36～ H16	27.67	12.54	4.68	1.08	31.49

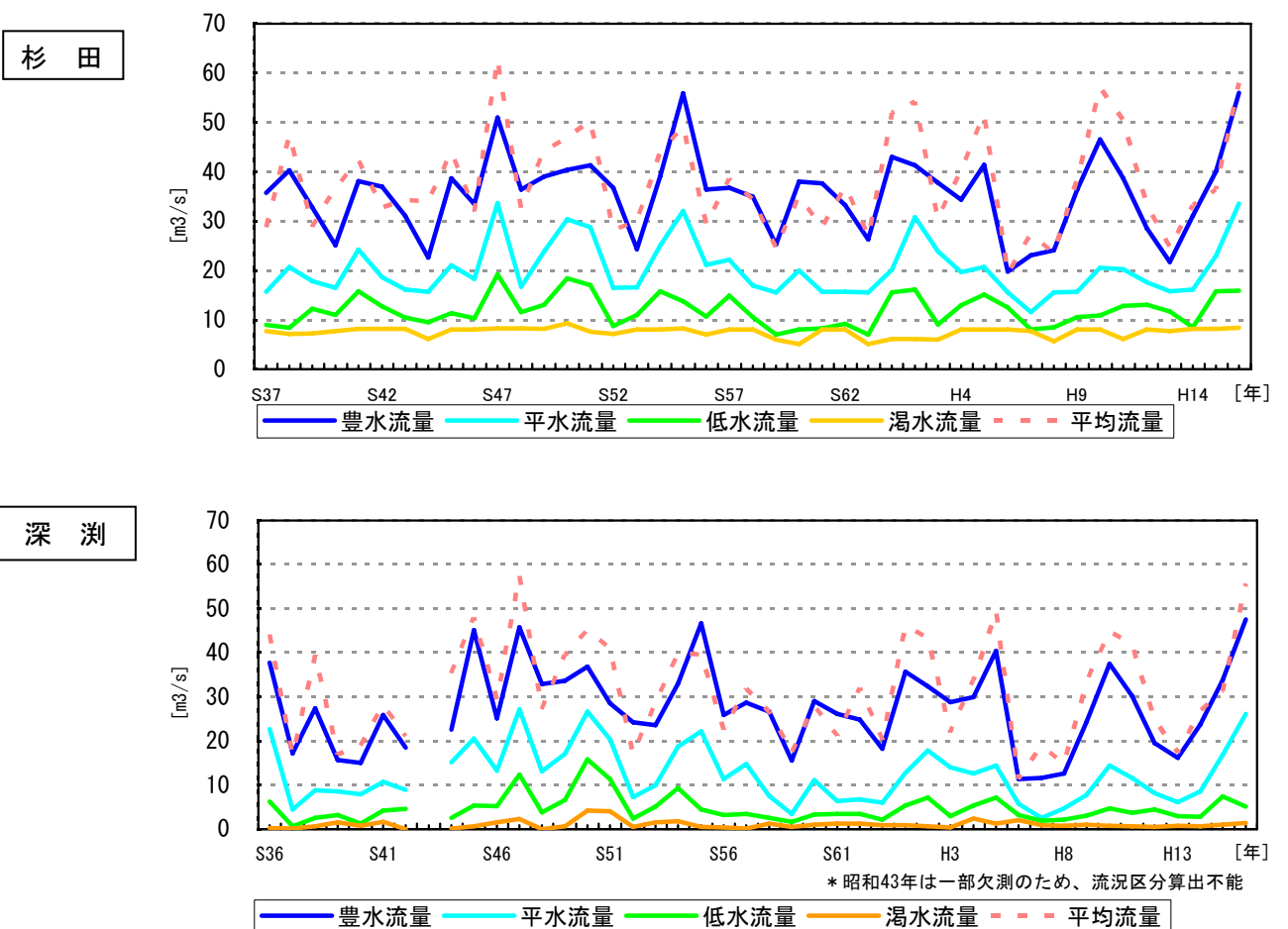


図 6.1 流況の経年変化

## 6.2 河川水質

### (1) 環境基準類型指定状況

物部川水系の環境基準類型指定の状況を表 6.2.1 に示す。物部川本川の河口から日の出橋まではA類型、それより上流はAA類型である。また、上葦生川は、AA類型となっている。

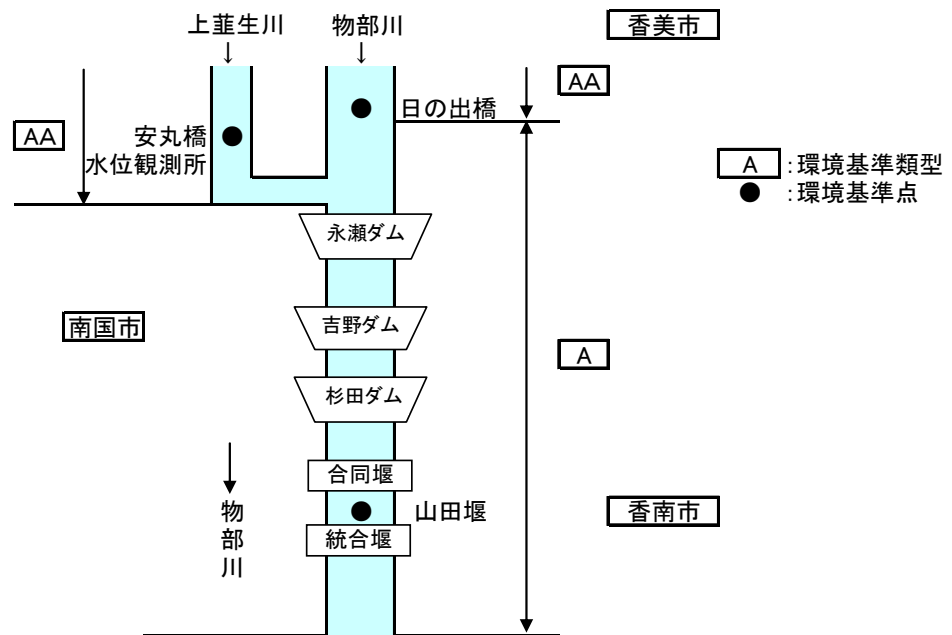


図 6.2.1 環境基準類型指定状況

表 6.2.1 環境基準類型指定状況

河川名	水域の範囲	類型	達成期間	環境基準点	指 定 年月日	摘 要
物部川	物部川上流 (日の出橋から上流)	AA	直ちに	日の出橋	S48.9.7	
	物部川下流 (日の出橋から下流)	A	直ちに	山田堰	S48.9.7	
	上葦生川 (全域)	AA	直ちに	安丸橋水位 観測所	S48.9.7	

## (2) 水質の経年変化

平成10年以降では、全川において、概ね環境基準（BOD 75%値）を満足している。

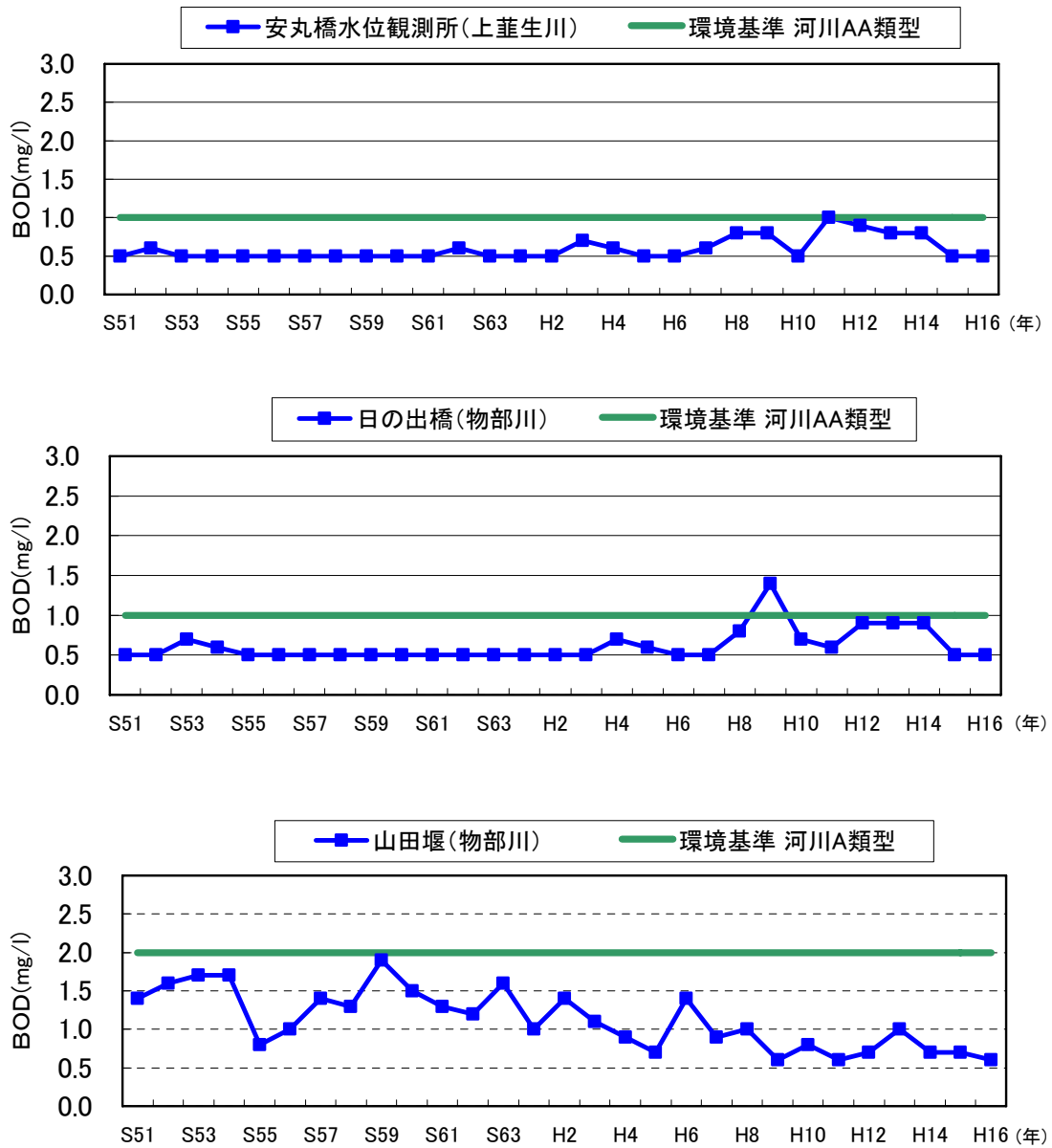


図 6.2.2 物部川の水質経年変化 (BOD75%値 : mg/L)